

黒川昭男 江戸切子展 2018.5.2～5.20〔11:00～21:00〕

KUROKAWA AKIO

東京アメリカンクラブ フレデリック ハリスギャラリーにて
日本を代表する江戸切子作家、黒川昭男 展示会 開催



〔プロフィール〕

- 1941年 東京品川生まれ
- 1956年 15歳で切子界の名工、小林菊一郎の門下に入り江戸切子を学ぶ
- 1971年 30歳で第18回日本伝統工芸展初入選
- 1973年 社団法人日本工芸会正会員
- 1993年 黒川硝子工芸設立。金沢工芸大賞コンペティション入選
- 2002年 東京都伝統工芸士認定
- 2006年 「食卓の芸術展」に出品 ウェスティンホテルにて
- 2013年 第25回江戸切子新作展 経済産業省関東経済産業局長賞受賞
- 2014年 ベトナム国家元首への日本政府からの贈答品として選ばれる

伝統的な技を継承しながら、独特の芸術性を江戸切子に反映させた

現代最高峰の切子作家、黒川昭男

クリスタル硝子に施された深くシャープな彫り、流れるような曲線を巧みに組み合わせたその作品は
究極の職人技が成し遂げる神業と賞賛されています



東京アメリカンクラブの『黒川昭男 江戸切子展』はどなたでもお入りいただけます
どうぞ、お気軽に足をお運びくださいませ

お問い合わせ：ジョイコンセプト TEL:03-3443-5399

東京アメリカンクラブ フレデリック ハリス ギャラリー

<http://www.tokyoamericanclub.org/index.php/en/frederick-harris-gallery>

